

マルクス・グロー（ピアノ）

Markus Groh, piano



1995年エリザベト王妃国際音楽コンクール優勝を皮切りにマルクス・グローは、フィラデルフィア管弦楽団、クリーブランド管弦楽団、ニューヨーク・フィルハーモニック、サンフランシスコ交響楽団、ワシントン・ナショナル交響楽団、ロンドン交響楽団、バンベルク交響楽団、シュトゥットガルト放送交響楽団、ブダペスト祝祭管弦楽団、ハーグ・レジデント管弦楽団、スイス・ロマンダ管弦楽団、サンクトペテルブルク・フィルハーモニー交響楽団などの名立たる名門オーケストラと、イヴァン・フィッシャー、ネーメ・ヤルヴィ、ファビオ・ルイジ、ケント・ナガノ、ジョナサン・ノット、デイヴィット・ロバートソン等の指揮のもと共演を続けている。

ソロ・リサイタルもアムステルダム、アテネ、ベルリン、ブリュッセル、フランクフルト、ロンドン、ミュンヘン、東京、ウィーン、チューリヒ、ワシントンなど世界の主要都市で行っており、ヨーロッパ各地の音楽祭にも招かれている。

2006年にリリースされたリストの「ロ短調ソナタ」を収録したアルバムは、ザ・タイムズ紙で最高の評価を受け、グラモフォン誌のほか主要な音楽雑誌でも絶賛された。

1970年南ドイツ生まれ。シュトゥットガルト、ベルリン、ザルツブルクで学ぶ。現在ベルリンとニューヨークに拠点を